

日本コミュニティ心理学会第8回大会記念講演

7月2日 土曜日 午後3時半 - 4時半 7.204室

境界を越える心理学 - コミュニティ心理学の旅立ち・道程・旅先 -

講師 星野 命 先生 (北陸大学・金沢こころの電話会長)

司会 木場清子 先生 (石川県臨床心理士会会長)

講演概要

・近代心理学の境界を越えて：四地点からの越境（パラダイム変換）

1. 実験室・検査室から
2. 面接室・研究室から
3. ミクロ分析レベルから
4. 因果関係・数量分析から

・日本の「臨床・コミュニティ心理学」の歩みと共に30年

1. 山本和郎・安藤延男両氏に出会うまで（私的回顧）
2. 「コミュニティ心理学シンポジウム」延べ23回（1975～1977年）の成果
3. 「コミュニティ心理学研究」誌発刊と「学会」の設立（1998年）とその後の動向

・21世紀の「コミュニティ心理学」への展望と研究・実践の課題

1. 学校教育との関わり
2. 児童福祉との関わり
3. 市民活動・ボランティアとの関わり
4. その他

講師略歴

星野命（ほしのあきら） 北陸大学教授、国際基督教大学名誉教授、金沢こころの電話会長、日本コミュニティ心理学会理事。瑞宝中級章受章。

1952年に東京大学文学部心理学科をご卒業後、アイオワ大学大学院心理学研究科に留学され、その後、国際基督教大学において長く教鞭を取られた。また、1990年には北陸学院長兼短期大学長、1998～2004年には京都女子大学家政学部教授・講師等を歴任され、現在でも北陸大学教育能力開発センター教授として現役で教鞭を取られている。

大学以外でも、いのちの電話（東京）、東京多摩いのちの電話の創設に関わられ、金沢こころの電話にも携わっておられる（現在、会長）。さらに昨年度まで石川県の公立中学でスクールカウンセラーも務められた。

主な著作には、「心理学4人格」1976年、「ケース研究 - 個性の形態と展開」1989年、「クロス・カルチャ思考への招待 - 異文化体験の心」1992年、「青年期カウンセリング入門」1998年、「地方中核都市の教育行政を支える研究グループ - 金沢市の場合 - 」2000年、等がある。

また、異文化間教育学会、日本社会心理学会、日本人間性心理学会、日本パーソナリティ心理学会等では、理事長を含め役員を歴任されている。